

消防情第 311 号  
平成 29 年 9 月 21 日

関係市町村消防防災主管部長 殿

消防庁国民保護・防災部防災情報室長  
(公印省略)

### 防災行政無線の戸別受信機の整備に関する実態調査について（依頼）

防災行政無線等の戸別受信機は、特に災害弱者の方々に情報を確実に伝えるための有効な手段の一つであり、普及促進を図ることが重要です。このため、総務省が推進している「情報難民ゼロプロジェクト」(※1)の一環として、「防災行政無線の戸別受信機の普及促進に関する研究会」(以下「研究会」という。)を開催し、平成 29 年 6 月に報告が取りまとめられました(※2)。

研究会報告を踏まえ、消防庁では、戸別受信機の量産化・低廉化を図るために、戸別受信機の機能に係る標準的なモデルや仕様書(例)の作成等を実施することを目的として、「防災行政無線等の戸別受信機の標準的なモデル等のあり方に関する検討会」(以下「検討会」という。)を開催することとし、8 月に第 1 回検討会を開催したところです(※3)。

今後検討する標準的なモデルの戸別受信機について、防災行政無線(操作卓・親局・中継局・屋外拡声子局・戸別受信機等)を整備する際の仕様書の実例を収集するとともに、市町村担当者の問題意識等の実態を把握するため、下記のとおり調査を実施いたしますので、回答をお願いいたします。

※1 情報難民ゼロプロジェクト

[http://www.soumu.go.jp/menu\\_seisaku/kokumin/jyohonanminzero/index.html](http://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/kokumin/jyohonanminzero/index.html)

※2 研究会報告

[http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h29/06/290630\\_houdou\\_1.pdf](http://www.fdma.go.jp/neuter/topics/houdou/h29/06/290630_houdou_1.pdf)

※3 第 1 回検討会の配布資料

[https://www.fdma.go.jp/neuter/about/shingi\\_kento/h29/kobetsujushinki\\_hyouzyun/index.html](https://www.fdma.go.jp/neuter/about/shingi_kento/h29/kobetsujushinki_hyouzyun/index.html)

### 記

#### 1 調査概要

防災行政無線の整備に係る調達仕様書の実例収集、市町村担当者の問題意識の実態把握

#### 2 調査対象

平成 27 年度に防災行政無線の戸別受信機を整備した市町村のうち、消防庁が選定した 50 団体

#### 3 回答要領等

別添調査票の項番 7 にある整備仕様書の電子データ(pdf ファイル)及び調査票の各項目に必要な事項を入力した電子データ(excel ファイル)を消防庁防災情報室担当者宛に送付するようお願いいたします。

4 回答期限

平成 29 年 10 月 6 日（金）

5 その他

頂戴した回答データは、検討会の資料として活用させていただきます。該当するデータの市町村名を表記する場合は事前にご相談させていただきます。

（連絡先）

消防庁防災情報室

担当：鈴木（健）補佐、城門係長、長坂事務官、矢野事務官

T E L 03-5253-7526

E-mail : bgm-boujo@ml.soumu.go.jp

## 防災行政無線の戸別受信機の整備に関する実態調査票

以下の記入例に従い、黄色で塗りつぶした欄に回答を記入するようお願いします。

回答期限：平成29年10月6日（金）

1. 回答者情報	1	貴自治体名	(記入例) ○○市	
	2	担当部署名	(記入例) ○○課	
	3	主担当者氏名	(記入例) ○○ ○○	
	4	副担当者氏名	(記入例) ○○ ○○	
	5	連絡先(電話)	(記入例) XX-XXXX-XXXX	
	6	連絡先(メール)	(記入例) XXXXXXXXXXXX	
2. 調達について	7	整備仕様書の提供について	PDF等のファイルでご提供をお願いいたします。	
	8	該当する調達方法を以下から選んでください。 1 一般競争入札方式 2 指名競争入札方式 3 総合評価方式による入札 4 随意契約(プロポーザル方式) 5 その他(具体的な方法を記入願います。)	(記入例) 3	
	9	該当する調達の範囲を以下から選んでください。 1 システム全体での一括調達 2 システム全体を分割して年度毎の分割調達 3 戸別受信機だけを別途調達 ※システム全体とは、防災行政無線(固定系)の親局、中継局、屋外拡声子局及び戸別受信機を含む全てを指します。	(記入例) 1	
	10	仕様書の検討・作成に要した期間を教えてください。 ※検討とは、仕様書に記載するシステムや戸別受信機の各種仕様概要を検討することをいい、作成とは、決定した各種仕様を仕様書の形にすることをいいます。	(記入例) 検討期間:約4ヶ月、作成期間:約3ヶ月	
	3. 担当者の所感	11	整備仕様書の作成において苦労された点を教えてください(自由回答)	(記入例) ・無線や通信等に関する専門用語を理解するのに時間を要した。 ・事業者から提案のあった内容について、本当に必要なものかどうかなかなか判断がつかなかった。
		12	市町村担当者が活用するための仕様書例を作成するにあたり、ご要望をお聞かせください(自由回答)	(記入例) ・専門用語には解説を入れて欲しい。 ・標準的なモデルの戸別受信機を整備するうえで、各団体の実態を踏まえた対応が可能となるよう、本当に必要なもののみを記載して欲しい。